



Cadence[®] AWR Design Environment[®] Microwave Office[®] 電子部品モデル

ver. 2015.07

**TDK Corporation
Electronic Components Business Company
Products & Application Collaboration Dept.**

Oct. 02, 2023

＜データの適用範囲＞

本ライブラリに記載のデータは、温度25°C、直流バイアスなし、小振幅動作のときの代表値です。従って、この条件から大きく異なる場合は適切な結果が得られないことがあります。

＜TDKシミュレーションモデル使用条件＞

(1) シミュレーションモデルの記載内容について

本シミュレーションモデルの記載内容は参考値です。製品の詳細な特性につきましては納入仕様書をご参照ください。

(2) 免責について

本シミュレーションモデルの情報に起因する損害等について、TDK株式会社およびその子会社は一切その責を負いません。

(3) 著作権、無断転載禁止について

本シミュレーションモデルの著作権はすべてTDK株式会社にあります。本シミュレーションモデルを許可無く再配布および転載することを禁じます。

(4) 改良予告について

本シミュレーションモデルの記載内容は、改良等のため予告なく変更することがあります。

(5) 不保証

TDKおよびその子会社は、TDKシミュレーションモデルに関し、明示・黙示を問わず、正確性、商品性、特定目的への適合性を含む一切を将来にわたり保証いたしません。

(6) 使用条件への同意について

本シミュレーションモデルを使用された場合には、当該使用条件に同意したものと見なします。

※Cadence AWR Design Environment、AWR、およびMicrowave Officeは、Cadence Design Systems, Inc.の登録商標です。

＜ 本ライブラリの特徴 ＞

- ・ 各製品のSパラメータを収録しており、実際の部品特性を回路シミュレーションに取り込むことが可能.
- ・ 部品のアートワークデータ(推奨ランドパターン)を収録.
- ・ Microwave Officeの標準コンポーネントに準じた操作性.
- ・ 製品のPDFカタログや詳細情報へのリンクを掲載.

＜ 対応するMicrowave Officeのバージョン ＞

本ライブラリはMicrowave Office ver. 9.03で作成しております. これ以前のバージョンでは正常に動作しない場合が予想されます. 予めご了承ください.

＜ 本資料の記載内容について ＞

本資料は、以下の環境を前提に記述されております.

- ・ OS: Windows XP
- ・ Microwave Office: ver. 9.03

ご使用のOSやMicrowave Officeのバージョンが異なる場合、画面表示や操作手順が本資料の記載内容と異なることが予想されます. 予めご了承ください.

＜ Microwave Officeについてのお問合せ先 ＞

Cadence Design Systems, Inc. :

https://www.cadence.com/en_US/home/company/contact-us.html

＜バージョン2015.07における主な更新内容＞

- ・製品リストを更新しました

＜バージョン2015.07の収録製品＞

- ・積層セラミックチップコンデンサ
- ・3端子貫通型MLCC
- ・インダクタ
- ・チップビーズ
- ・3端子フィルタ
- ・コモンモードフィルタ
- ・バリスタ

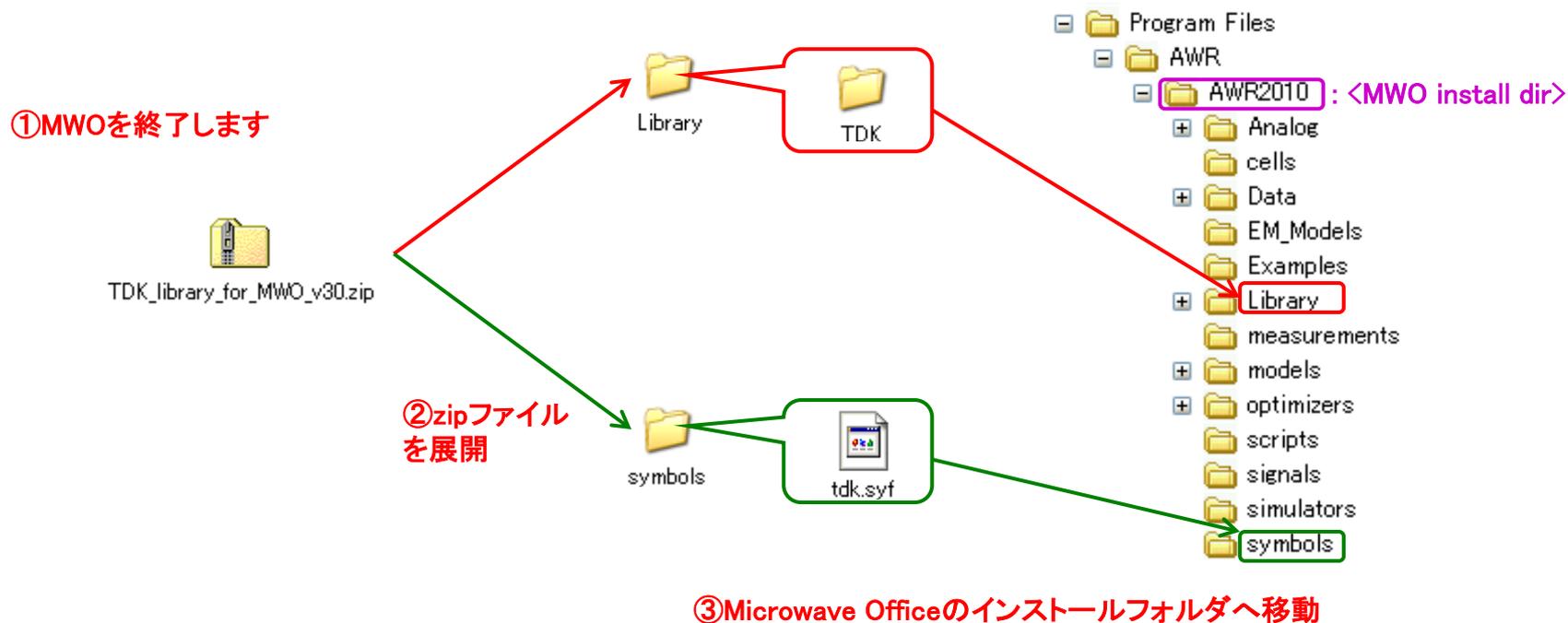
< ライブラリのインストール >

- ① Microwave Officeを終了します。
- ② zipファイルを展開します。
- ③ 展開されたフォルダやファイルを、以下に示すようにMicrowave Officeのインストールフォルダ(以下、<MWO install dir>)に移動します。

“TDK”フォルダ: <MWO install dir>/Libraryへ移動

“tdk.syf”: <MWO install dir>/symbolsへ移動

旧バージョンがインストールされている場合は、古いフォルダやファイルを上書きして下さい。



< lib.xmlの編集 >

既にTDKライブラリがインストールされている場合は、この作業は不要です。

- ①<MWO install dir>/Libraryフォルダにあるlib.xmlファイルをテキストエディタで開きます。
- ②以下の行をファイル中に挿入し、保存します。

```
<FILE Name="TDK" Icon="folder">TDK/TDK_Root.xml</FILE>
```

- ③Microwave Officeを再起動します。



②lib.xmlファイルを編集し、保存

```
<?xml version="1.0"?>
<XML_COMPONENT_DATA xmlns="urn:awr-lib-data">

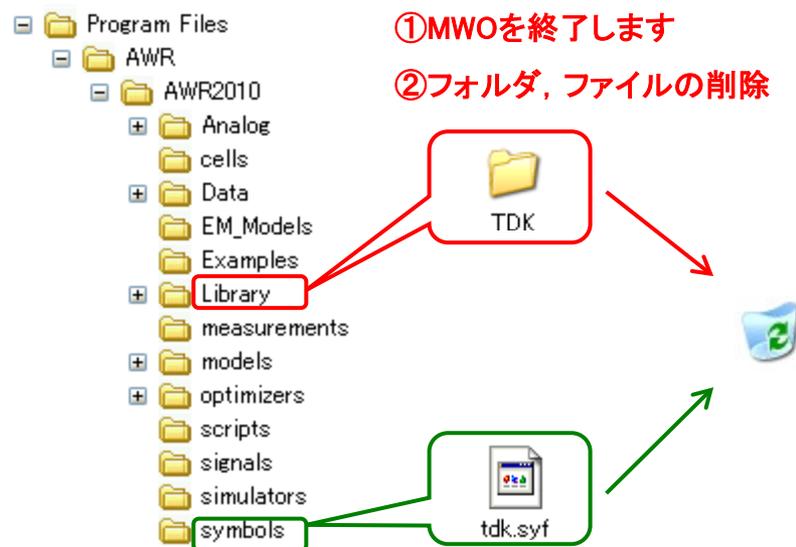
  <COPYRIGHT>AWR</COPYRIGHT>
  <SUMMARY>Entry point XML file for circuit libraries</SUMMARY>
  <FILE Name="* AWR web site">http://www.awrcorp.com/weblibs/9_0/top_v9.xml</FILE>

  <FILE Name="TDK" Icon="folder">TDK/TDK_Root.xml</FILE>

</XML_COMPONENT_DATA>
```

< ライブラリのアンインストール >

- ① Microwave Officeを終了します.
- ② 以下のフォルダ, ファイルを削除します.
 <MWO install dir>/Library/TKD
 <MWO install dir>/symbols/tdk.syf
- ③ <MWO install dir>/Library/lib.xmlを開き, TDKライブラリに関する行を削除し, 保存します.



```
<?xml version="1.0"?>
<XML_COMPONENT_DATA xmlns="urn:awr-lib-data">
  <COPYRIGHT>AWR</COPYRIGHT>
  <SUMMARY>Entry point XML file for circuit libraries</SUMMARY>
  <FILE Name="* AWR web site">http://www.awrcorp.com/weblibs/9_0/top_v9.xml</FILE>
  <FILE Name="TKD" Icon="folder">TKD/TKD Root.xml</FILE>
</XML_COMPONENT_DATA>
```

③lib.xmlファイルの編集, 保存

＜ 部品モデルの使用方法 ＞

- ① ライブラリのインストール後、エレメントブラウザ中にTDKライブラリのアイコンが追加されます。
- ② 使用する部品をスキーマティック中へドラッグ&ドロップします。
- ③ プロパティウィンドウ中のVendor Helpをクリックすると、PDFカタログや詳細情報へのリンクが表示されます。リンク先を表示するためには、インターネットへの接続環境が必要です。

